

企業版ふるさと納税で観光施策を推進

信金中央金庫が1000万円を市へ寄附

市は、信金中央金庫が創立70周年を記念して創設した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」から1,000万円の寄附を受領した。同事業の申請にあたっては、枚方信用金庫の推薦によって寄附が決定した。企業版ふるさと納税制度等を活用したもので、受領した寄附金は今後市が行う実証イベントやマーケティング分析、観光コンテンツ整備などの資金として活用する。2月28日に感謝状贈呈式を開催する。

★市は、2025年の大阪・関西万博とその後を見据えた観光まちづくりとして、「楽しい」「おいしい」が待っている「思わず立ち寄りたくなる淀川の中継港へ」をコンセプトに、観光施策の推進に取り組んでいる。戦略的な観光施策の展開において、民間事業者との連携を基本とし、民間事業者が継続的に収益を上げていくために市域全体の体制を整えることが求められている。

受領した寄附金は、ツーリズム事業化に向けた実証実験イベントや、観光プロモーションの礎となり本施策の効果測定にもつながる観光関連データの収集・分析の実施、事業展開に資する拠点整備に活用する。

★SCBふるさと応援団は信金中央金庫が創立70周年を記念して創設した地域創生推進スキームである。実施期間は2020年度～2022年度で、企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現や、信用金庫と地方公共団体との連携による地域活性化事業をサポートすることを目的とする。

★企業版ふるさと納税とは、企業が地方公共団体の地方創生の取組に対して寄附を行った場合に法人関係税を税額控除する制度で、企業による地域貢献やSDGsの達成等の社会貢献のほか、法人関係税の軽減効果により、全国的に活用が進んでいる。市では、令和4(2022)年7月に国による地域再生計画の認定を受け、寄附の受け皿となる「枚方市まち・ひと・しごと創生基金」を設置し、同制度による寄附を募っている。

★感謝状贈呈式

日時：令和5(2023)年2月28日(火)16時30分～17時

場所：枚方市役所 別館4階 市長応接室

出席者：信金中央金庫大阪支店 理事・大阪支店長 高橋裕司

枚方信用金庫 理事長 吉野敬昌 ほか

市出席者：枚方市長 伏見隆ほか

<お問い合わせ>

○観光施策に関すること

観光にぎわい部 観光交流課 ☎ 072-841-1357 FAX 072-841-1278

○企業版ふるさと納税に関すること

総合政策部 企画政策室 政策推進課 ☎ 072-841-1149 FAX 072-841-3039